

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	(株) アサヒファシリティズ 九州支店
所在地	福岡市博多区博多駅前 2-2-1
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	サービス業
電話番号	092-441-3767
ホームページ	https://asahifm.com/

Well-being 向上 に向けた取組み	従業員の心身の健康を重視し、パソコンログと連動した勤怠管理システムで長時間労働を是正。EAP サービスやストレスチェックを実施し、メンタルヘルスケアを充実させている。介護や子育てとの両立支援制度、ウェルネスケア積立休暇制度を導入し、ワークライフバランスを推進。従業員意識調査によりエンゲージメント強化を図り、年齢や身体状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場環境を整備している。		
アンケート実施	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：株式会社アサヒファシリティズ

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン		SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○	○	・年齢や身体の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・障がい者雇用を通じて社会参画の推進を図っている。						○	○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○	○	・介護や子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。 ・自身の傷病や家族の介護などに使用できるウェルネスケア積立休暇制度を導入している。						○	○	○									
	【人権の尊重】 ・ハラスマントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○	○	・ハラスマントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスマントの防止について研修を実施している。						○	○	○					○				
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるよう対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○	○	・パソコンのログと連動した勤怠管理システムを導入して長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・EAPサービスを導入している。 ・ストレスチェックを実施している。 ・従業員意識調査を実施し、エンゲージメントの強化につなげている。			○	○	○												
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○	○	・研修の受講奨励や資格取得教育・バックアップ制度を整えている。 ・将来の人材育成を目的とした教育訓練制度がある。 ・若手や中途採用従業員向けにメンター制度や若手有志会を整備している。 ・オープンカンパニーや職場体験、インターンシップの受入れ等、業界研究や職業の学びの場を提供している。				○	○		○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・当社建物管理物件において有害化学物質の管理責任者を選任しハザードマップにての配置場所等を記載して管理を徹底している。 ・事業所にて発生した廃棄物は分別(可燃物、古紙、ペットボトル、電池)を行っている。			○		○				○	○	○						
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○	○	・クールビズ、ウォームビズによる冷暖房の使用抑制などエネルギーの効率的な利用を行っている。 ・各事業所は顧客へ省エネ提案(LED化、高効率機器、照明や空調運転の運用改善)を推奨している。						○			○	○	○						
	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	○	・グリーン購入を推進し環境負荷の少ない製品を使用している。 ・契約書類等をPDF化しペーパーレス化を推進している。						○				○	○	○	○	○	○		
製品・サービス	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○		○	・従業員への節水の呼びかけを行い、節水意識の向上を図っている。							○										
	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	○	・当社管理物件においてCSアンケートを実施し、顧客の意見を汲み取り改善活動に利用している。 ・事業所においては様々な作業をマニュアル化し安全、品質確保に努めている。									○				○				
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・中長期保全計画を策定し、既存建物の計画的な改修・機能向上を通じて建物の長寿命化を図ることで、建設廃棄物削減や省エネルギー化による環境負荷軽減による誰もが利用しやすい社会インフラの実現、そして持続可能な社会の構築に貢献している。			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○		○	・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS) ISO27001の認証を取得している。															○		
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○		○	・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備するとともに、企業行動規範等を会社ホームページに掲載している。 ・企業倫理ヘルplineを開設している。															○		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○		○	・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。 ・経営目標達成のために、各部門毎に策定された方針書・実行計画書をもとに、進捗管理している。										○	○				○		
■SDGs達成に向けた取組みチェックシート	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定し、地震を想定した初動対応訓練も実施している。 ・年1回、震災訓練を実施している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。										○	○	○	○	○	○		